

2025年に向けた 医療機関毎の具体的対応方針について

千葉県 健康福祉部 健康福祉政策課 地域医療構想推進室

電話番号 : 043-223-2457 メール : chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp

具体的対応方針の策定

「地域医療構想の進め方について【国通知】（H30.2.7）」

調整会議における具体的議論を促進するため、病院及び有床診療所に対して「具体的対応針」の策定を、都道府県に対しては、毎年度、具体的対応方針を取りまとめ、地域医療構想調整会議で協議することが求められた。

【※具体的対応方針とは】

各医療機関が定める2025年を見据えた「構想区域において担うべき医療機関としての役割」や2025年に持つべき「医療機能ごとの病床数」等についての方針

調整会議における協議（H31.3）

● H31.3 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催

各病院等から報告のあった具体的対応方針について協議し、合意が得られた。

⇒その後、変更があった場合は、その都度協議を実施。

具体的対応方針の変更等があった場合は、令和元年8月20日付け健福第758号「2025年における医療機関ごとの具体的対応方針の今後の協議の進め方及び手続き等について（依頼）」に基づき必要な手続き等をお願いします。

※千葉県ホームページから調査票(エクセル)がダウンロードできます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiikiiryokousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

具体的対応方針の見直し

「地域医療構想の進め方について」（令和4年3月24日付け 医政発0324第6号）【国通知】

第8次医療計画（2024～2029年度）の策定作業と併せて、2022年度及び2023年度において、地域医療構想に係る民間医療機関も含めた各医療機関の対応方針の策定や検証・見直しを行う。

（以下の視点も踏まえて検証・見直しを要請）

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、病床の機能分化・連携の重要性が改めて認識されたこと。
- 医師の時間外労働の上限規制の遵守と地域の医療提供体制の維持・確保を同時に行うためには、医療機関内の取組に加え、各構想区域における病床機能の分化・連携など、地域全体での質が高く効率的で持続可能な医療提供体制の確保を図る取組を進めることが重要であること。

「地域医療構想に係る具体的対応方針の策定・見直しについて（依頼）」【県通知】

- 各医療機関において具体的対応方針の再検討を依頼する。
⇒再検討の結果、具体的対応方針に変更が生じた場合には、変更した具体的対応方針の内容を報告いただくよう依頼。

※厚生労働省医政局事務連絡「地域医療構想調整会議における検討状況等の確認について」により、国から具体的対応方針の検討状況について調査依頼。具体的対応方針の策定・見直しと併せて各医療機関にG-MISにより調査への回答を依頼。

具体的対応方針の検討・見直し結果（印旛）

- 前回開催した印旛地域保健医療連携・地域医療構想調整会議以降、2 医療機関から内容変更の報告があった。※作成済の具体的対応方針の一覧表を更新
- 今回、検討・見直しを行った具体的対応方針は、あくまで現時点で考えられる役割・機能であり、他の医療機関の方針も含めた地域の状況を確認しつつ、今後も必要に応じて見直しをお願いしたい。

○変更の報告のあった医療機関

医療機関名（2機関）	変更内容
①成田赤十字病院	<p>【役割の変更】 令和4年10月31日をもって訪問看護ステーションを閉鎖したため、役割から「在宅」を削除</p> <p>【病床機能の変更】 急性期550→546 建物の老朽化による改修</p>
②医療法人徳洲会 四街道徳洲会病院	<p>【病床機能の変更】 急性期220→急性期185,回復期35 整形外科・脳神経外科にて急性期治療後のリハビリを必要とする患者が多くなり、四街道市内に回復期病棟がある病院が存在しなかったため開設</p>

○当該圏域の病床機能の状況

【R3病床機能報告(R3.7.1)】

（単位：床）

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計
必要病床数 (R7年)	A	594	1,947	1,625	1,382	-	5,548
病床機能報告 (R3.7.1)	B	1,579	2,304	698	1,779	61	6,421
差し引き	B-A	985	357	▲927	397		873
		過剰	過剰	不足	過剰		過剰

【定量的基準に基づく推計値(R3.7.1)】

（単位：床）

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計
必要病床数 (R7年)	A	594	1,947	1,625	1,382	-	5,548
R3推計値	B	863	1,940	1,711	1,384	523	6,421
差し引き	B-A	269	▲7	86	2		873
		過剰	不足	過剰	過剰		過剰

※「休棟等」には非稼働、健診のための病棟などのほか、令和3年度病床機能報告の対象医療機関のうち未報告の病床等を含む。また、推計値の「休棟等」には、診療実績等のデータの欠損により分類不能となった病棟も含まれる。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	日本赤十字社
医療機関名	成田赤十字病院
所在地	千葉県成田市飯田町 90 番地 1
変更事項	<input checked="" type="checkbox"/> 今後担う役割 <input type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
その他の内訳 及び補足等	令和4年10月31日をもって訪問看護ステーションを閉鎖したため「在宅」を削除										

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料	
			高度急性期	急性期
4 機能 合計	床	床		
高度急性期	床	床		
急性期	床	床		
回復期	床	床		
慢性期	床	床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	床	床		
廃止予定	床	床		
介護施設等への移行予定	床	床		

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

--

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	日本赤十字社
医療機関名	成田赤十字病院
所在地	千葉県成田市飯田町 90 番地 1

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input checked="" type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
財政支援	<input type="checkbox"/> 特別交付税措置	<input type="checkbox"/> 特別償却制度	<input type="checkbox"/> 県補助金	

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

3 今後担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
整備前											
整備後											
その他の内訳 及び補足等	変更なし										

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	変更なし

5 病床機能及び入院料

	整備前	整備後	届出予定の入院料
			4 機能 合計
高度急性期	107 床	107 床	救命救急入院料 特定集中治療室管理料 新生児特定集中室管理料 新生児治療回復室入院医療管理料 急性期一般入院基本料
急性期	550 床	546 床	急性期一般入院基本料 小児入院医療管理料
回復期	床	床	

	慢性期	床	床	
	人間ドック等	床	床	
	休棟等	床	床	

6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物の老朽化による改修 ・ 現小児科病棟のHCUの1床当たりの区画に対する確保面積を6.4㎡以上に変更及び2つの2床室を統合しHCU化する。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

<p>本改修により小児救急医療への対応力の強化を図り、第三次救急指定病院としての役割を推進していきたいと考える。</p>

8 整備スケジュール

供用開始予定	令和5年2月予定
その他補足	

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人徳洲会
医療機関名	四街道徳洲会病院
所在地	千葉県四街道市吉岡 1830-1
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料	
			急性期	回復期
4 機能 合計	220 床	220 床		
高度急性期	床	床		
急性期	220 床	185 床	急性期一般入院料 4	
回復期	床	35 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 3	
慢性期	床	床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	床	床		
廃止予定	床	床		
介護施設等への移行予定	床	床		

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

整形外科・脳神経外科にて急性期治療後のリハビリを必要とする患者が多くなり、四街道市内に回復期病棟がある病院が存在しなかったため開設

2025年に担う役割と機能別病床

【印旛保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数					変更理由等						
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	計	休棟等	移行予定	備考	
【病院】																							
1	独立行政法人国立病院機構下志津病院	○	○		○					○	○	○	筋ジストロフィーや重度心身障害者（児）		150	50	240	440					
2	成田赤十字病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		107	546			653					・2021年変更（変更前）高度急性期109 ・2023年変更（変更前）急性期550 施設の老朽化による改修。現小児科病棟のHCUの1床当たりの区画に対する確保面積を6.4㎡以上に変更及び2つの2床室を統合しHCU化する。 令和4年10月31日をもって訪問看護ステーションを閉鎖したため、役割から「在宅」を削除	
3	公益財団法人日産厚生会佐倉厚生園病院				○						○	回復期機能を強化していく。			45	136	181						
4	医療法人鳳生会成田病院	○	○	○	○	○				○	○			120	60	240	420						
5	医療法人社団透光会大栄病院				○											120	120						
6	医療法人社団愛信会佐倉中央病院									○				96			96						
7	医療法人社団樹徳会佐倉整形外科病院					○					○			33			33						
8	東邦大学医療センター佐倉病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			405				405					・2021年変更（変更前）高度急性期447	
9	聖隷佐倉市民病院	○		○	○					○	○	慢性腎臓病、整形外科、摂食嚥下障害	8	391			399					許可病床を1床減少し、地域包括ケア病棟を増床（2020年）	
10	医療法人それいゆ会四街道さくら病院										○	現在の療養病棟を継続したいと考えている				95	95					一般病床を療養病床に転換し、4床廃止済（2018年）	
12	医療法人社団威風会栗山中央病院					○								92			92						
13	医療法人徳洲会四街道徳洲会病院	○	○											185	35		220					・2023年変更（変更前）急性期220 整形外科・脳神経科にて急性期治療後のリハビリを必要とする患者が多くなり、四街道市内に回復期病棟がある病院が存在しなかったため開設	
14	医療法人社団誠和會長谷川病院	○	○	○	○						○				51	57	108						
15	医療法人みつや会新八街総合病院	○	○		○					○	○			60	40	91	191						
16	医療法人甲辰会海保病院									○				37			37						
17	医療法人平成博愛会印西総合病院	○	○		○					○	○				120	60	180	42					
18	日本医科大学千葉北総病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			574				574					26床廃止済（2018年）	
19	医療法人社団白翔会千葉白井病院		○		○					○	○			45	55		100					開設者変更（2018年）	
20	医療法人社団聖仁会白井聖仁会病院	○			○					○	○			109		84	193					・2022年変更（変更前）急性期69、慢性期124	
21	医療法人社団東光会北総白井病院													53		105	158						
22	医療法人社団樹々会日吉台病院	○	○		○						○			66			66					7床廃止済（2017年）	
23	医療法人社団千葉光徳会中沢病院（新）千葉しずい病院										○	慢性期医療、回復期医療、地域包括ケア医療			41	270	311					新築移転に伴い地域性やニーズを考慮し、41床分回復期リハビリテーション病棟へ変更予定。新築移転に伴い設備の充実、人員増員等で許可病床をフル稼働する（2019年）。	
24	医療法人徳洲会成田富里徳洲会病院	○	○	○	○					○	○		10	296	47	54	407					・2021年変更（変更前）高8 急235 回42 慢0 計285 ※同一法人内の大日徳洲会病院から病床移転。	

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）											2025年における機能別病床数					変更理由等						
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	移行予定	備考		
25	成田リハビリテーション病院		○									○	○	脳疾患、怪我、骨折、関節置換術後など急性期病院等からの転院先病院（回復期リハビリテーション病院）			100		100					
26	医療法人社団育誠會北総栄病院											○							64					
27	社会福祉法人ユーカリ優都会南ヶ丘病院											○		脳神経外科					51	51			2025年までに100床増床希望。	
28	国際医療福祉大学成田病院	○	○	○	○	○	○	○	○						600								2020年開院	
【診療所】																								
29	医療法人社団愛弘会みらいウイメンズクリニック											○							19					
31	医療法人社団そうクリニック																		(19)			(19)	2025年の機能別見込み病床数は未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)	
34	医療法人社団仁香会ウインド・ミルクリニック													○					19					
35	たて産婦人科佐倉分院	○										○		子宮がん					5					
36	医療法人社団芽ばえの会春成祥子レディースクリニック												○						10					
37	医療法人社団陽政会長岡産婦人科クリニック																		(10)			(10)	調査未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)	
38	医療法人社団陽政会ジュリエ長岡																		(7)			(7)	調査未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)	
39	医療法人社団誠仁会みはま佐倉クリニック												○						19					
40	医療法人社団爽愛会小林循環器クリニック	○	○										○	終末期医療								19	19	
42	医療法人社団三樹会ウイング土屋レディースクリニック												○						9				9	地域周産期医療に貢献するため、休棟中だった新しいクリニックを分院として開設し周産期医療を再開(2021年5月)。
43	岩沢クリニック																		(14)			(14)	2025年の機能別見込み病床数は未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)	
44	医療法人社団誠仁会みはま成田クリニック	○			○								○	人工透析、泌尿器一般並びに泌尿器科領域の癌					18				18	
45	医療法人社団美修会松岸レディースクリニック												○						19				19	
46	医療法人社団鴻志会日吉台レディースクリニック												○	不妊治療					9				9	
47	医療法人社団明生会東葉クリニック・エフポート												○	透析								19	19	
48	弓立産婦人科												○						11				11	
49	(仮称)北総整形外科												○	整形外科、リハビリテーション科					19				19	令和5年4月供用開始予定

注1) 前回報告時以降、具体的対応方針に変更があった医療機関の列を着色（薄緑色）しています。
注2) 前回報告時以降、変更があった箇所について、赤字下線としています（医療機関名の変更のみの場合を除く）。
注3) 一覧表に記載の「2025年に担う役割」「2025年における機能別病床数」に変更があった場合は、県まで報告をお願いします。